

○今月の病害虫発生状況○

- ・ **うどんこ病** の発生は平年並ですが、先月より発生ほ場率及び発病株率が増加しています。
- ・ **ハダニ類** の発生は平年並ですが、先月より発生株率が増加しています。
- ・ **アザミウマ類** の発生は平年並です。

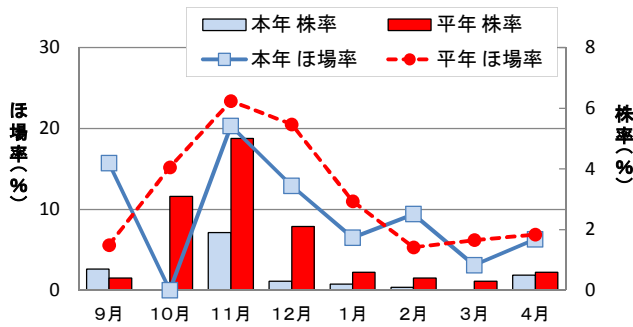


図1 うどんこ病発生ほ場率・株率 (本ぼ定植期以降)

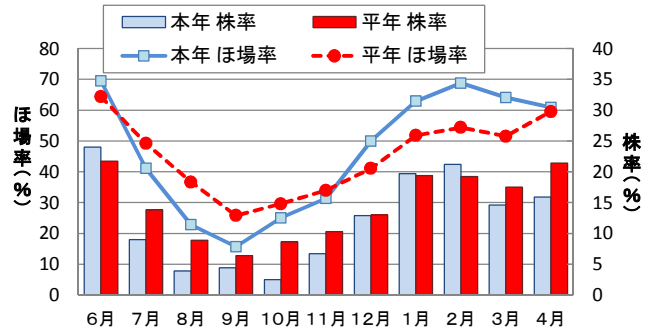


図2 ハダニ類発生ほ場率・株率

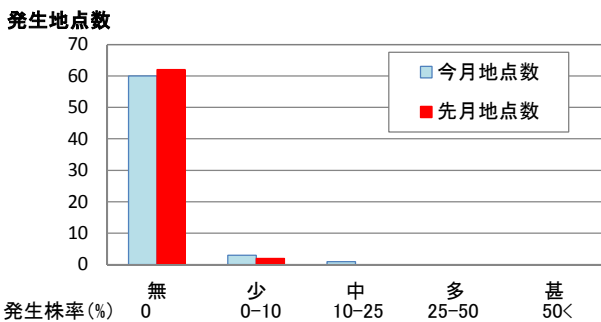


図3 発生程度別の地点数(うどんこ病)

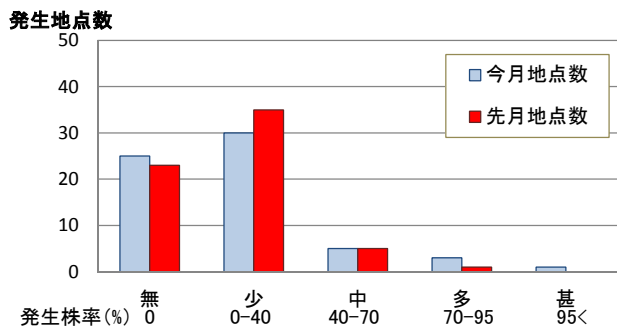


図4 ハダニ類発生程度別の地点数

○今月の技術情報(技術指導班)○(4月)

- ・ 4月に入り、病害虫の発生が増加していますので、注意が必要です。
- ・ 今後、水稲作業等も重なる繁忙期ではありますが、病害虫の急増するこの時期の防除が今シーズンの出荷量、販売額に影響を与えます。
- ・ ハウス内の適正な温度管理、下葉かきなど病害虫の発生しにくい環境整備に努め、最後まで良好な生育、品質の良いいちごの出荷に努めましょう。
- ・ 作柄安定には良質苗の確保が重要です。次年産親株ハウスの適正な温度やかん水管理を徹底するとともに、収穫中のハウスから病害虫を持ち込まないように注意しましょう。



果実のうどんこ病



網を張るナミハダニ